

ドリルダウンロードプラグイン 操作マニュアル

更新日:2024 年 12 月 1 日

[illegible]

目 次

1	プラグイン概要	2
2	動作環境	4
3	プラグインの追加	5
3.1	プラグインの追加	5
4	プラグインの設定	6
4.1	プラグインの設定	6
5	プラグインの利用方法	12
5.1	追加画面・編集画面	12
6	機能仕様・制限事項等	13

1 プラグイン概要

ドリルダウンドロップダウンプラグインは、階層構造を持つ選択肢をドロップダウンでスムーズに選択できるようにするプラグインです。

kintone 標準のドロップダウンフィールドと同様に、入力時には表示されている選択肢から選ぶことができます。

階層構造の親フィールドの値を選択すると、子フィールドの選択肢が該当するもののみに絞り込まれて表示されます。

選択肢の内容は、別のアプリのレコードをマスターアプリとして用意し、そこから取り込む形で設定します。

【選択肢のマスターアプリイメージ】

商品一覧					
レコードID	商品コード	商品区分	商品名	規格・サイズ	仕入先
594	J-0080	果汁飲料	カラマンシージュース	500ml	トロピカル商會
593	J-0079	果汁飲料	アセロラジュース	330ml	健康食品流通
592	J-0078	炭酸飲料	ハチミツジンジャーエール	500ml	健康食品流通
591	J-0077	野菜飲料	カボチャジュース	500ml	健康食品流通
590	J-0076	野菜飲料	トマト&パプリカジュース	330ml	健康食品流通
589	J-0075	炭酸飲料	アップルサイダー	330ml	炭酸飲料販売
588	J-0074	炭酸飲料	ライチソーダ	500ml	レモンカンパニー

【例】商品毎に、「果汁飲料」「炭酸飲料」「野菜飲料」のいずれかの商品区分が存在する

【プラグイン利用アプリの入カイメージ】

プラグインの達人（ドロップダウン）

カテゴリ_達人 商品選択_達人 規格選択_達人

✓ -----

果汁飲料

炭酸飲料

野菜飲料

選択肢のマスターアプリのレコードに存在する、3つの商品区分から選択。

プラグインの達人（ドロップダウン）

カテゴリ_達人 商品選択_達人 規格選択_達人

野菜飲料 -----

備考

✓ -----

カボチャジュース

トマト&バジルジュース

レッドキャベツジュース

スピナッチジュース

ピーマンジュース

パプリカジュース

トマト&セロリジュース

紫キャベツジュース

生姜ジュース

ゴーヤジュース

大麦若葉ジュース

コーンジュース

ほうれん草ジュース

セロリジュース

選択肢のマスターアプリのレコードに存在する、「野菜飲料」に該当するレコードを選択肢として表示。

2 動作環境

プラグインは原則として kintone の動作環境に準じています。
kintone の動作環境については、以下のページをご確認ください。

【動作環境 | サイボウズのクラウド基盤サイト】

<https://www.cybozu.com/jp/service/requirements.html>

3 プラグインの追加

3.1 プラグインの追加

kintone へのプラグインの追加手順に関しては、以下の Cybozu 社の kintone ヘルプに記載されている、「ファイルを読み込んでプラグインを追加する」および「アプリにプラグインを追加する」の手順をご確認ください。

【ファイルを読み込んでプラグインを追加する】

https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

【アプリにプラグインを追加する】

https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040566.html#app_settings_plugin_10

4 プラグインの設定

4.1 プラグインの設定

プラグインの設定は以下の手順で行います。

- ① 選択肢を管理するためのマスターアプリを作成します。

レコードID	商品コード	商品区分	商品名	規格・サイズ	仕入先
594	J-0080	果汁飲料	カラマンシージュース	500ml	トロ
593	J-0079	果汁飲料	アセロラジュース	330ml	フル
592	J-0078	炭酸飲料	ハチミツジンジャーエール	500ml	炭酸飲料販売
591	J-0077	野菜飲料	カボチャジュース	1L	健康食品流通
590	J-0076	野菜飲料	トマト&バジルジュース	330ml	健康食品流通
589	J-0075	炭酸飲料	アップルサイダー	330ml	炭酸飲料販売
588	J-0074	炭酸飲料	ライチソーダ	500ml	レモンカンパニー

【補足】

階層分のフィールドを持つ1つのアプリとして作成します。

当プラグインで選択肢として利用する値は、以下のいずれかのフィールドで作成されている必要があります。

選択肢として表示するフィールドは、以下のいずれかの種類で作成します。

- ・「文字列(1行)」
- ・「ラジオボタン」
- ・「ドロップダウン」
- ・「数値」

- ② 当プラグインを利用するアプリの設定画面の「フォーム」の設定で、プラグインの設定対象となる階層分の「文字列(1行)」フィールドを作成します。

【補足】

入力された値は、上記で作成した「文字列(1行)」フィールドに保存されます。

また、追加・編集画面、詳細画面で表示する位置に項目を作成し、必要に応じて「必須項目にする」などの設定も行います。

③ プラグインの設定画面を開きます。



④ プラグインの設定画面にて、プラグイン設定を行います。

設定が必要な項目や設定内容の詳細については、下記の画面イメージおよび「項目説明」の表をご確認ください。

設定が完了したら、必ず「保存」を行ってください。

プラグインの設定

ドリルダウンドロップダウンプラグイン

バージョン: 1

ご契約状況

(1) ライセンスの状態: ご契約中 (2099-06-30迄)

プラグイン設定のエクスポート、インポート

(2) エクスポート (3) インポート

階層ドロップダウン設定

・選択肢となるマスターアプリと、階層ドロップダウンに指定するフィールド

・当アプリのフォームの設定にて階層ドロップダウンで選択する階層分の文字

・当アプリで階層ドロップダウンに設定するフィールドは、文字列 (1行) と

・マスターアプリは、文字列 (1行)、ラジオボタン、ドロップダウン、数値

マスターアプリ設定 削除 (5)

アプリ検索にマスターアプリのアプリ名を入力し、検索ボタンからマスターアプリを設定してください。

(6) アプリ検索

アプリID: 11496 アプリ名: 商品マスタ (達人)

フィールド設定

マスターアプリ対象フィールド (9)

商品区分 [商品区分]

商品名 [商品名]

規格・サイズ [規格・サイズ]

当アプリ内で階層ドロップダウンに設定するフィールド (文字列 1行) (10)

カテゴリ_達人 [カテゴリ_達人]

商品選択_達人 [商品選択_達人]

規格選択_達人 [規格選択_達人]

階層追加 (7)

削除 (8)

ソート設定

マスターアプリフィールド (13)

商品区分 [商品区分]

商品名 [商品名]

昇順 (14)

降順

ソート追加 (11)

削除 (12)

階層ドロップダウン設定追加 (4)

キャンセル (15) 保存 (16)

アプリ選択

アプリID | アプリ名

選択	11450	顧客リスト (達人)
選択	11496	商品マスタ (達人)

1 から 2 / 2 < > ページ 1 / 1 > >>

キャンセル

各項目を設定後にクリックし、設定内容を保存してアプリの設定に戻ります。

【項目説明】

No	項目	設定項目 必須 / -	内容
(1)	ライセンスの状態	-	ご契約の状態と期限が表示されます。 (例: ご契約中 / トライアル / 無効)
(2)	エクスポート	-	クリックすると、現在のプラグインの設定内容をテキストファイルでダウンロードします。 設定のバックアップ等が必要な際にご利用ください。
(3)	インポート	-	クリックすると、ファイルの指定ダイアログが表示されます。 (2) エクスポートでダウンロードしたファイルを指定すると、ファイルに保存されている内容でプラグイン設定が上書きされます。
(4)	階層ドロップダウン設定追加	-	プラグインを適用する階層ドロップダウンの設定を追加します。 クリックすると、階層ドロップダウンの設定欄が1つ増えます。 設定する階層ドロップダウンの数だけ設定欄を追加し、設定を行います。 【補足】 親子関係を持つ複数のドロップダウンは1つの括りとして扱い、1括りで1つの設定となります。 例)「商品区分」→「商品名」→「規格」のように、3階層のドロップダウンを1括りとして選択する場合=1設定
(5)	削除(階層ドロップダウン設定)	-	クリックすると、(4)階層ドロップダウン設定追加で追加した設定欄を1つ削除します。
(6)	アプリ検索、アプリID、アプリ名	必須	選択肢として表示するレコードが登録されているアプリを設定します。 アプリ検索ボタンをクリックすると、アプリを選択するポップアップが表示されますので、設定する該当のアプリを選択します。 設定すると、該当アプリのアプリIDとアプリ名が表示されます。 検索ボタンをクリックする前に、アプリ検索のテキストボックスにアプリ名の一部を入力すると、アプリ名で絞り込んで選択できます。
(7)	階層追加	-	選択する階層を追加します。 クリックすると、階層の設定欄が1つ増えます。 設定する階層数(入力時のドロップダウンフィールドの数)だけ設定欄を追加し、設定を行います。
(8)	削除(階層)	-	クリックすると、(7)階層追加で追加した設定欄を1つ削除します。
(9)	マスターアプリ対象フィールド	必須	ドロップダウンフィールドの選択肢に表示する、マスターアプリのフィールドを設定します。 上の行が上位階層になります。 階層順に上の行から順番に設定します。 例)「商品区分」→「商品名」→「規格」のように、3階層で1括りとして選択するドロップダウンの場合、以下の順番で設定します。 ・「商品区分」 ・「商品名」

No	項目	設定項目 必須 / -	内容
			・「規格」
(10)	当アプリ内で階層ドロップ ダウンに設定するフィール ド(文字列1行)	必須	該当の階層のドロップダウンフィールドを表示するために、当アプリ 内の「文字列(1行)」フィールドを設定します。 同一フィールドを複数箇所に重複して設定することはできません。
(11)	ソート追加	-	ドロップダウンの選択肢の並び順の設定を追加します。 クリックすると、並び順の設定欄が1つ増えます。 設定する並び順の数だけ設定欄を追加し、設定を行います。
(12)	削除(ソート)	-	クリックすると、(11)ソート追加で追加した設定欄を1つ削除します。
(13)	マスターアプリフィールド		並び替えに使用する、マスターアプリのフィールドを設定します。 上の行が上位の並び順の条件となります。
(14)	ソート方法		並び替えの方法を、「昇順」「降順」で設定します。
(15)	キャンセル	-	設定した内容を保存せずにキャンセルし、アプリの設定画面に戻り ます。
(16)	保存	-	設定した内容を保存し、アプリの設定画面に戻ります。

- ⑤ アプリの設定画面に戻った後、「アプリを更新」ボタンをクリックし、設定内容をアプリに反映します。



5 プラグインの利用方法

5.1 追加画面・編集画面

ドリルダウンドロップダウンプラグインは、レコードの追加・編集画面にて動作します。

(※レコード一覧画面での編集時には動作しません。)

ドロップダウンの入力方法は、kintone 標準のドロップダウンと同様です。

親階層のドロップダウンが選択された場合、子階層のドロップダウンの選択肢が該当するもののみで絞り込まれます。

子階層のドロップダウンが選択済みの状態で、親階層のドロップダウンの値が変更された場合、子階層の選択済みの値はクリアされます。

The image shows two screenshots of the 'プラグインの達人 (ドロップダウン)' (Plugin Master (Dropdown)) interface. The top screenshot shows the initial state where the 'カテゴリ_達人' (Category Master) dropdown is selected, and its menu is open, displaying options like '果汁飲料' (Fruit Drink), '炭酸飲料' (Carbonated Drink), and '野菜飲料' (Vegetable Drink). An orange callout box points to this menu with the text 'ドロップダウンで親階層を入力。' (Enter parent layer via dropdown). The bottom screenshot shows the next step where '野菜飲料' (Vegetable Drink) is selected in the 'カテゴリ_達人' dropdown. The '商品選択_達人' (Product Selection Master) dropdown is now active, and its menu is open, displaying a list of vegetable-based drinks like 'カボチャジュース' (Pumpkin Juice), 'トマト&パジルジュース' (Tomato & Basil Juice), etc. An orange callout box points to this menu with the text 'ドロップダウンで子階層を入力時、選択肢は親階層の値に該当するもので絞り込まれる。' (When entering child layer via dropdown, selection options are filtered to match the parent layer's value).

6 機能仕様・制限事項等

- レコードの追加・編集画面に対応しています。
レコード一覧画面での編集には対応していません。
- マスターアプリのレコードは最大 1 万件までとなります。
それ以降のレコードは、ドロップダウンの選択肢に表示されません。
- マスターアプリのレコードの変更・削除を行っても、プラグイン利用側のアプリ(ドロップダウンで入力するアプリ)に既に登録されているレコードの内容は変更されません。
- kintone の「言語ごとの名称」機能には対応しておりません。
- 利用している社内ネットワークなどでアクセス制限をしている場合は、以下の通信先ドメインを許可していただく必要があります。
 - pvcjp.net
 - second.pvcjp.net